

地域需要創造型等起業・創業促進補助金採択者事例

倉田 みゆき(くらた みゆき) 氏 【地域需要創造型起業・創業】(東京都)

デザイナーとしての経験と得意な料理をコラボレーションさせ、「地元」にアートと憩いの空間を創造

【事業テーマ】 地域住民が気軽に立ち寄り、地元で採れる食材を使った健康な料理と飲み物を楽しみながらアートに触れることができるカフェ併設ギャラリー

【設立日】 平成 25年7月13日

【創業の場所】 東京都調布市

【創業を志した経緯・きっかけはなんですか？】

30年近くデザインに関わる仕事に携わってきました。また、実家がお寿司屋さんだったからか、料理にも以前から熱い関心を抱き続けてきました。最近、地元である「柴崎」という土地に強く魅力を感じるようになりました。その理由は、新宿から電車で20分程度という至便な立地で吉祥寺や仙川といった全国的にも有名な人気ある町のすぐ傍にあるにも関わらず、人口が密集している周辺地域から取り残され、かつての武蔵野の面影も強く残す稀有な土地柄であることに気付いたからです。

そういった自分を取り巻く環境を見つめ直した結果辿り着いた結論が、「地元の人に愛され、地元の魅力を発信していける、自宅を改装したカフェ併設ギャラリーの事業化」というものでした。

しかし、事業を興すための知識もお金もない自分がどうすればいいのか？地元の商工会さんのアドバイスを受け事業プランを練っている時に「創業補助金」という制度があることを知り、これに受ければお店が開けると思い思い切って応募してみました。

【現時点での事業展望を教えてください！】

「ギャラリー」という事業を強く前面に出す必要があると考えており、展示内容を充実させるための活動に力を入れます。また、「柴崎」という町に途中下車してもらえるようになるため、町の魅力を発信し知名度を上げる方法として、ブログとフェイスブックを充実させるよう努力しています。

【創業補助金活用のために支援を受けた機関】

(認定支援機関) 調布市商工会

(支援内容) 事業計画の作成、効果的店舗運営のアドバイス

